

なろっこだより

第16号 2018年7月3日(火)

【学校教育目標】

全力・協同・自立・自主
南国市立奈路小学校

TEL 088-862-016

PTA企画救急救命講習会



6月28日(木)に、PTA主催の救命救急法の講習会が、奈路防災コミュニティセンターで行われました。保護者や教職員と放課後子ども教室のみなさんもいっしょになって、南国消防署の救急隊員の方から約2時間、救命救急法の実技指導等を受けました。

以前は、人工呼吸と胸骨圧迫、AEDの操作を指導していただきましたが、今回は胸骨圧迫とA

E Dの操作の指導をしていただきました。昨年度、近くの学校の子どもが川で遊んでいておぼれたということがありましたが、その時、救急車が来るまで心肺蘇生法をし続け助かったということがありました。救急車が来るまでの8分間、し続けることで助かる割合が大きくなるということもお話していただきました。あってはいけませんが、もしものときに躊躇なくできるためには何回もの訓練が必要だと思いました。お忙しい中、ご参加いただき、本当にありがとうございました。



ほかほかことば

月曜日の生活朝礼で、言われてうれしい言葉についての話をしました。

「おはよう、いっしょに遊ぼう、すごい、ありがとう、がんばったね、さようならなど、言われてうれしい言葉だね。」

といった後、金子みすゞさんの『こだまでしょうか』を読みました。いやな言葉、うれしい言葉、自分が相手に言うと相手からも同じような言葉が返ってきます。言われてうれしい言葉、気持ちがほかほかするような言葉で学校を一杯にしたいですね。



総合的な学習の時間で・・・

3・4年生は総合的な学習の時間で奈路地区のいろいろなことを調べています。6月19日には「匠工芸」さんにおじゃまして、どういうものを作っているのかなど調べに見学に行ってきました。その時の作文を紹介します。

いっぱい知ったたくみ工芸での見学

今日(6月19日)たくみ工芸へ3・4年生で見学に行きました。たくみ芸のことを社長さんが教えてくれました。

すると、いろいろな名前の木がありました。1つ目はメープルという木です。2つ目はタモという木です。3つ目は、ナラという木を見せてくれました。そして、さわらせてもらいました。すると、みんな、「つるつるの木とがさがさの木がある。」

と言っていました。私も、(すごいつるつるのとがさがさが分かれちゃう)と思いました。

そして、いろいろな機械を見せてもらいました。私がとくにすごいと思った機械は、しょうこうばんという機械です。理由は、木がきれいに切れるからです。それに大きければ大きいほど、1万や百万もすると聞いてびっくりしました。

たくみ工芸のことがいっぱい知れてよかったです。



調べたことをクイズにして、なろっこタイムで発表していました。